

令和 7 年 度

業務設計書（公示用）

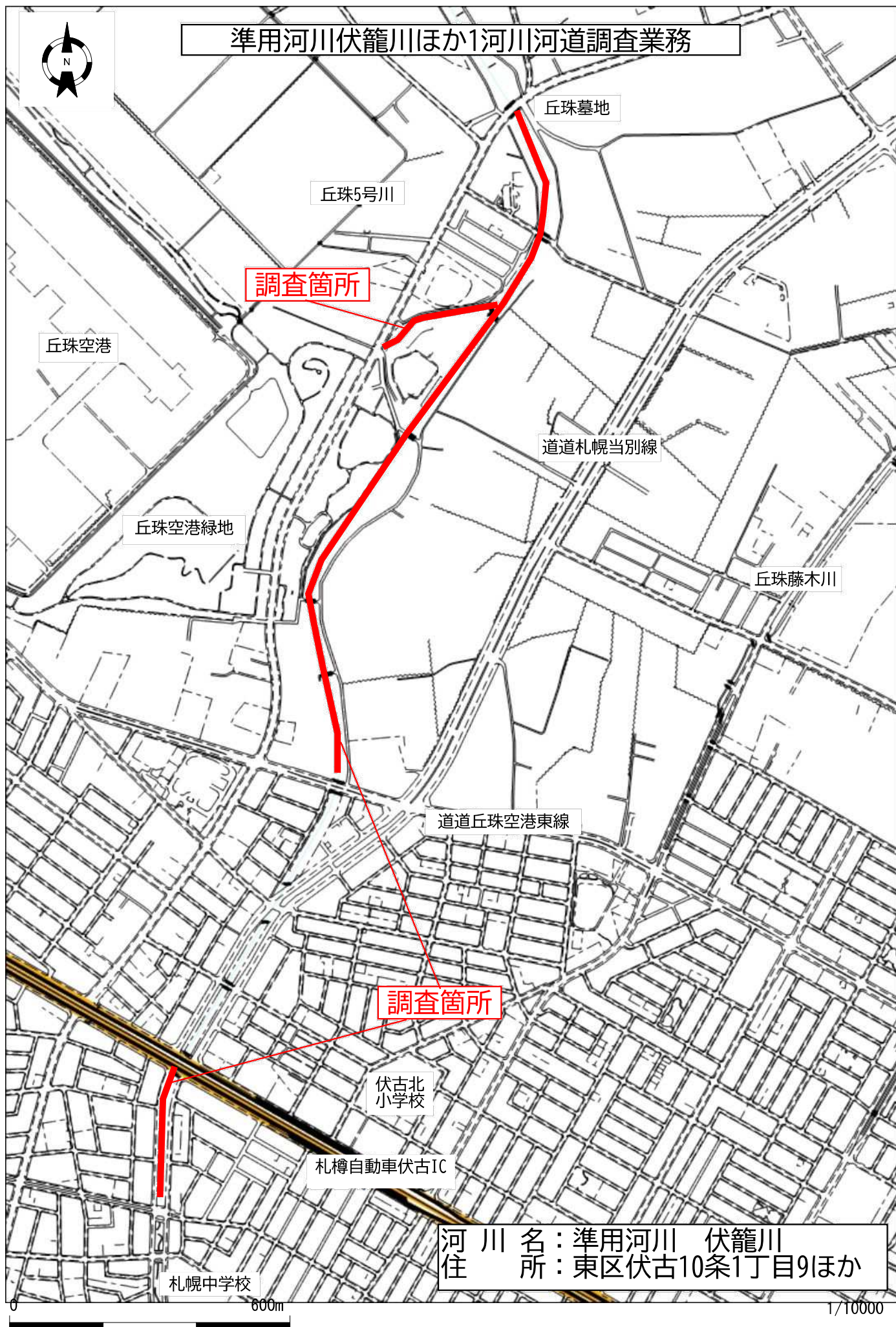
業務名： 準用河川伏籠川ほか1 河川河道調査業務

令和 7 年 5 月 単価適用

下水道河川局 事業推進部 河川事業課 河川工事係



準用河川伏籠川ほか1河川河道調査業務



河川名：準用河川 伏籠川
住所：東区伏古10条1丁目9ほか

準用河川伏籠川ほか1河川河道調査業務



発寒川

茨戸西部
中継ポンプ場

屯田川

札幌北陵高校

道道札幌北広島環状線

調査箇所

屯田西公園

新琴似西
小学校

道道樽川篠路線

河川名：1級河川 安春川
住所：北区新琴似12条17丁目1ほか

0 600m

1/10000

()	業務名	準用河川伏籠川ほか1河川河道調査業務
-----	-----	--------------------

1. 積算金額

区 分		設計金額 (円)
業 務 委 託 費		
内 訳	業 務 価 格	
	消費税相当額	

業務説明書

1. 概要

- | | | |
|----------------|----------------|------------|
| ・ 準用河川 伏籠川 | ・ 1 級河川 安春川 | ・ 河道設計 2箇所 |
| 路線測量 一式 2.05km | 路線測量 一式 1.72km | |
| 河川測量 一式 2.05km | 河川測量 一式 1.72km | |
| 土質調査試験 一式 3検体 | 土質調査試験 一式 3検体 | |

2. 場所

3. 期間 契約書に示す着手の日から令和 7年10月27日までとする。

4. 図面

5. 仕様書 札幌市土木設計業務共通仕様書、札幌市土木工事共通仕様書、札幌市土木工事標準設計図集、北海道河川事業設計要領、その他関係する指針・要領、別添特記仕様書による。

6. 特記仕様書 別添のとおり。

特記仕様書（応用測量）

1 測量目的

本業務は、現況測量を行い工事発注等に必要な現況図を作成するものである。

2 調査内容

本業務の測量内容は下記の表のとおりである。

No.	分類	項目	詳細条件	数量	単位
1	路線測量	線形決定	条件点の観測	79	点
		仮BM設置測量	3級水準測量観測と同等	3.77	km
2	河川測量 (伏籠川)	作業計画		1	業務
		現地踏査		2.05	km
		河川定期縦断測量	直接水準	2.05	km
		河川定期横断測量	直接水準（平地）	43	本
		立木調査		1	ha
		現地踏査		1.72	km
3	河川測量 (安春川)	河川定期縦断測量	直接水準	1.72	km
		河川定期横断測量	直接水準（平地）	36	本
		立木調査		1.1	ha
		現地踏査		1.72	km
6	打合せ	打合せ協議	中間打合せ1回	1	業務

測量にかかわる変化率については下記の表のとおりとする。（参考）

※本業務の対象は、該当欄の○印が付いている項目とする。

地形			
平地	丘陵地	低山地	高山地
○	—	—	—

地域						
大市街地	市街地甲	市街地乙	都市近郊	耕地	原野	森林
—	—	—	○	—	—	—

3 成果品について

- 1) 各種野帳
- 2) 現況平面図（敷地界記入）及び縦断図（電子媒体）
- 3) 横断図（電子媒体）
- 4) 業務日誌
- 5) 写真帳
- 6) 調書

計算簿・野帳・資料図・立会簿等は、納品箱（当課指定）に納め、業務名・測量年月日・委託測量会社名を記入の上、納入すること。

4 電子媒体による成果品の納入について

1	図面は業務担当者と協議の上、電子媒体（CD-R）によるものを納入すること。
2	図面データの形式は可能であればdwg形式が望ましいが、詳細については業務監督員と協議の上決定すること。
3	成果品の提出の際には、電子納品チェックシステムによるチェックを行い、エラーがないことを確認した後、ウイルス対策を実施したうえで提出すること。

5 特記事項

1	本業務の測量起点・終点及び範囲等については、監督員と協議し決定すること。
2	測量範囲外においても、測量範囲に隣接した高さに大きな変化点ある場合には、その変化点までの測量を行うこと。
3	測量範囲にある、工事支障物件（地上物・地下埋設物）と考えられるものについては、平面図に位置を記載し、現況写真を撮影すること。
4	測量範囲にある民地等の境界杭（石標・木杭等）については、平面図に位置を記載し、現況写真を撮影すること。
5	過年度竣工図等の資料については着手後に貸与する。

特記仕様書（土質試験）

1 調査目的

本業務は、工事により発生する汚泥の搬出先検討にあたり、必要なデータを得るために重金属等含有量・溶出量試験を行うものである。

2 調査内容

本業務の調査内容は下記の表のとおりである。

No.	項目	詳細 1	詳細 2	数量	単位
1	溶出量試験	溶出液作成料(前処理費)	－	6	検体
		カドミウム	－	6	検体
		六価クロム	－	6	検体
		シアン	－	6	検体
		総水銀	－	6	検体
		アルキル水銀	－	6	検体
		セレン	－	6	検体
		鉛	－	6	検体
		砒素	－	6	検体
		ふっ素	－	6	検体
		ほう素	－	6	検体
		ポリ塩化ビフェニル (PCB)	－	6	検体
2	含有量試験	カドミウム	－	6	検体
		六価クロム	－	6	検体
		シアン	－	6	検体
		総水銀	－	6	検体
		セレン	－	6	検体
		鉛	－	6	検体
		砒素	－	6	検体
		ふっ素	－	6	検体
		ほう素	－	6	検体

3 成果品について

- 1) 各試験結果の試験表及び試験結果を提出すること。

4 特記事項

1	各調査・解析方法については、業務計画書に記載し、監督員の承諾を得ること。
2	調査位置については、現地条件及び既存周辺資料等を勘案の上、監督員と協議し決定すること。

特記仕様書（詳細設計）

1 設計目的

本業務は、測量結果に基づき、工事発注に必要な数量を作成することを目的とする。

2 設計概要

本業務の設計内容は下記の表のとおりであり、各項目の詳細については「3 詳細内容」に示す。

No.	項目	工種・詳細	数量
1	数量計算	-	一式

3 詳細内容

【数量計算】

No.	工種	種別	該当
1	概算工事費算出（準用）	擁壁・補強土予備設計	○

※本業務の対象は、該当欄の○印が付いている項目とする。

4 納入成果品

1)	数量計算書 報告書	製本 1部
----	--------------	-------

5 特記事項

1	詳細な河川条件等については、着手後監督員と打合せること。
2	既設の護岸との摺り付け方法等について検討すること。